



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 株式会社BSNメディアホールディングス 上場取引所 東
コード番号 9408 URL <https://www.ohbsn.com/holdings/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 隆夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 和田 泰征 TEL 025-267-4111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	15,964	0.9	833	△0.7	996	3.7	506	7.2
2024年3月期第3四半期	15,823	1.0	839	△19.0	960	△19.5	473	△26.3

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 676百万円 (△50.2%) 2024年3月期第3四半期 1,357百万円 (85.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	84.52	—
2024年3月期第3四半期	78.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	31,828	24,704	73.7	3,913.00
2024年3月期	31,563	24,272	67.3	3,538.57

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 23,473百万円 2024年3月期 21,227百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2025年3月期	—	7.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,513	2.0	1,472	9.7	1,622	6.3	956	37.7	159.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、 除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期3Q	6,000,000株	2024年3月期	6,000,000株
2025年3月期3Q	1,215株	2024年3月期	1,215株
2025年3月期3Q	5,998,812株	2024年3月期3Q	5,998,812株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分適用の範囲の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復傾向で推移しました。しかしながら、紛争が相次ぐ国際情勢、継続的な円安、原材料価格の高止まりなど、依然としてその先行きは、不透明な状況が続いております。

このような状況のなかで、それぞれ異なる分野で事業活動を展開する当社グループは、各事業部門において積極的な営業活動とサービスの提供に努めました。その結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は159億6千4百万円（前年同期比100.9%）となりました。また、利益面におきまして、営業利益は8億3千3百万円（前年同期比99.3%）、経常利益は9億9千6百万円（前年同期比103.7%）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億6百万円（前年同期比107.2%）となりました。

事業の部門別の概況は次のとおりであります。

〔放送事業〕

放送事業におきましては、ラジオ収入がスポット、タイム、制作収入すべてで前年を上回り、テレビにおいても、収益の柱となるスポット出稿が好調に推移したほか、制作収入も大きく伸びました。その他収入ではイベントやニュースサイトでの収入が前年を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は44億4千2百万円（前年同期比104.8%）、営業利益では2億4百万円（前年同期比141.2%）となりました。

〔システム関連事業〕

システム関連事業におきましては、首都圏開発案件が好調で、県内民間分野においても大型のシステム導入案件などを受注するなどしましたが、前期にあったインボイス案件等の特需に届かず、売上高・営業利益ともに前期を下回りました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は105億3千9百万円（前年同期比99.0%）、営業利益は5億5千4百万円（前年同期比84.8%）となりました。

〔建物サービスその他事業〕

建物サービスその他事業におきましては、管理部門で保険収入が前期に届かなかったものの、施設管理部門で設備管理業務の新規受注や管理受託先から空調更新工事などを受注して増収となりました。利益面では、仕入原価の高騰がありましたが、経費削減に努め増益となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は14億1千4百万円（前年同期比107.0%）、営業利益では6千2百万円（前年同期比135.7%）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（財政状態の分析）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は318億2千8百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億6千5百万円増加いたしました。

資産の部では、流動資産が151億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千3百万円減少しております。これは主に棚卸資産が13億7千1百万円増加したものの、現金及び預金が1億7千万円、受取手形及び売掛金及び契約資産が12億8千8百万円、その他の流動資産が1億1千9百万円減少したことなどによります。固定資産は、166億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億5千9百万円の増加となりました。これは無形固定資産が2千3百万円減少したものの、有形固定資産が1億2百万円、投資その他の資産が3億8千万円増加したことによります。

負債の部では、流動負債が46億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億8千3百万円減少しております。これは主にその他の流動負債が1億4千8百万円増加したものの、未払金が1億3千万円、賞与引当金が1億4千5百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は24億7千万円となり、前連結会計年度末に比べて1千7百万円増加しております。これは主に長期借入金が1千2百万円、リース債務が1千1百万円減少したものの、繰延税金負債が4千万円増加したことによります。

純資産の部では、退職給付に係る調整累計額が4千万円、非支配株主持分が18億1千4百万円の減少となったものの、資本剰余金が17億7千3百万円、利益剰余金が4億3千5百万円、その他有価証券評価差額金が7千8百万円増加したことにより247億4百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億3千1百万円増加いたしました。以上の結果、自己資本比率は73.7%となり、前連結会計年度末に比べて6.4ポイントの増加となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年11月18日に公表いたしました2025年3月期通期の連結業績予想に変更はございません。今後、業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やか開示するものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,917,112	8,746,125
受取手形、売掛金及び契約資産	4,761,975	3,473,693
有価証券	30,006	40,072
商品	240,361	819,243
原材料	15,952	38,110
仕掛品	223,904	994,476
その他の流動資産	1,174,043	1,054,663
貸倒引当金	△7,623	△4,636
流動資産合計	15,355,732	15,161,747
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,959,879	2,998,039
機械装置及び運搬具(純額)	811,455	878,501
土地	2,527,699	2,527,699
リース資産(純額)	673,841	702,347
その他(純額)	132,757	101,106
有形固定資産合計	7,105,632	7,207,694
無形固定資産	304,439	280,885
投資その他の資産		
投資有価証券	5,638,830	6,021,552
退職給付に係る資産	2,203,727	2,213,531
繰延税金資産	354,220	355,382
その他の投資及びその他の資産	626,468	613,344
貸倒引当金	△25,578	△25,587
投資その他の資産合計	8,797,668	9,178,223
固定資産合計	16,207,740	16,666,803
資産合計	31,563,473	31,828,551

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	2,937,077	2,806,517
短期借入金	367,000	367,000
リース債務	304,262	325,177
未払法人税等	202,040	275,775
未払消費税等	205,142	129,217
賞与引当金	418,074	272,181
役員賞与引当金	23,500	—
その他の引当金	76,300	25,100
その他の流動負債	304,197	453,046
流動負債合計	4,837,594	4,654,015
固定負債		
長期借入金	127,500	114,750
役員退職慰労引当金	132,304	138,779
退職給付に係る負債	252,926	249,929
リース債務	537,709	525,843
繰延税金負債	1,375,804	1,416,670
その他の固定負債	26,673	24,102
固定負債合計	2,452,918	2,470,075
負債合計	7,290,512	7,124,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	300,000	300,000
資本剰余金	5,750	1,778,801
利益剰余金	18,856,756	19,291,762
自己株式	△974	△974
株主資本合計	19,161,531	21,369,589
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,837,551	1,916,460
退職給付に係る調整累計額	228,026	187,174
その他の包括利益累計額合計	2,065,578	2,103,635
非支配株主持分	3,045,851	1,231,235
純資産合計	24,272,961	24,704,460
負債純資産合計	31,563,473	31,828,551

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	15,823,157	15,964,720
売上原価	11,537,097	11,628,970
売上総利益	4,286,059	4,335,749
販売費及び一般管理費	3,446,945	3,502,386
営業利益	839,114	833,362
営業外収益		
受取利息	4,454	4,402
受取配当金	87,332	124,917
受取賃貸料	6,834	3,657
有価証券売却益	584	391
その他	33,432	44,370
営業外収益合計	132,637	177,739
営業外費用		
支払利息	7,859	11,020
その他	3,332	3,645
営業外費用合計	11,192	14,666
経常利益	960,559	996,436
特別利益		
固定資産売却益	—	1,410
投資有価証券売却益	—	4,464
特別利益合計	—	5,875
特別損失		
固定資産除却損	1,386	23,428
固定資産売却損	—	6,348
投資有価証券売却損	17,548	—
投資有価証券評価損	1,786	—
特別損失合計	20,720	29,777
税金等調整前四半期純利益	939,838	972,534
法人税等	303,202	335,063
四半期純利益	636,636	637,471
非支配株主に帰属する四半期純利益	163,481	130,479
親会社株主に帰属する四半期純利益	473,155	506,991

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	636,636	637,471
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	732,739	79,620
退職給付に係る調整額	△12,040	△40,851
その他の包括利益合計	720,699	38,768
四半期包括利益	1,357,335	676,239
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,193,401	545,049
非支配株主に係る四半期包括利益	163,934	131,190

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

連結子会社であるBSNアイネットは、2024年11月18日開催の取締役会において自己株式の取得を決定いたしました。この自己株式の取得により、資本剰余金が17億7千3百万円増加し、非支配株主持分が19億3千3百万円減少しております。

(連結の範囲又は持分適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

保証債務

被保証者	前連結会計年度 (2024年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)	
	連帯保証額	連帯保証限度額	連帯保証額	連帯保証限度額
㈱新潟放送従業員	15,422千円	(100,000千円)	19,969千円	(100,000千円)
計	15,422 "	(100,000 ")	19,969 "	(100,000 ")

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	636,987千円	659,809千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	システム関連 事業	建物サービ スその他事 業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサー ビス	4,156,418	5,388,269	800,599	10,345,287	—	10,345,287
一定の期間にわたり移転される 財又はサービス	30,549	5,203,293	244,026	5,477,869	—	5,477,869
顧客との契約から生じる収益	4,186,968	10,591,562	1,044,626	15,823,157	—	15,823,157
(1) 外部顧客に対する売上高	4,186,968	10,591,562	1,044,626	15,823,157	—	15,823,157
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	51,433	56,858	277,164	385,455	△385,455	—
計	4,238,401	10,648,420	1,321,790	16,208,612	△385,455	15,823,157
セグメント利益	145,153	653,438	46,242	844,834	△5,719	839,114

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	システム関連 事業	建物サービ スその他事 業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサー ビス	4,341,669	5,080,452	793,610	10,215,731	—	10,215,731
一定の期間にわたり移転される 財又はサービス	51,078	5,405,188	292,721	5,748,988	—	5,748,988
顧客との契約から生じる収益	4,392,747	10,485,640	1,086,331	15,964,720	—	15,964,720
(1) 外部顧客に対する売上高	4,392,747	10,485,640	1,086,331	15,964,720	—	15,964,720
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	49,296	54,260	328,602	432,159	△432,159	—
計	4,442,044	10,539,900	1,414,934	16,396,879	△432,159	15,964,720
セグメント利益	204,933	554,046	62,730	821,710	11,652	833,362

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。